

メダイの生態解明による資源評価の高度化に向けた研究

【背景と目的】

八丈島の底釣り漁業において、メダイはキンメダイに次いで漁獲される重要な漁業対象種であり、適切な資源評価を実施することが必要不可欠である。これまで、年齢査定技術の確立により年齢組成を把握するとともに、メダイのふ化時期や幼魚出現時期について一定の知見を得た。しかし、黒潮内側流路時や冬季の試験操業データ、当歳魚・大型魚データの不足、移動生態の把握が不十分であること等の課題が残った。そこで本事業では、引き続き各種基礎データの収集に努めるとともに、加入・回遊経路調査等からメダイ生態の基礎的知見を把握し、八丈島周辺海域におけるメダイの資源量推定の精度向上を図る。

【研究概要】

(1) 生物学的特性調査

体長、成熟、胃内容の季節的变化の把握

耳石等による年齢査定

(2) 加入・回遊経路調査

粒子モデル、微量元素分析、DNA分析、標識放流

(3) 資源評価の精度向上

(1)～(2)の調査結果および水揚げデータを活用し、八丈島周辺の資源動向を把握